

2009年及び2008年公開作品リスト

これらの作品リストは、「キネマ旬報」2月下旬決算特別号(2009年及び2010年)所載の「封切日本映画一覧表」「封切外国映画一覧表」を基に作成している。
 (2008年1月1日-2009年12月31日までに初日を迎えた、商業映画館、ホール及びそれに準ずる施設において、
 8ミリ以上のフィルム映写、ビデオプロジェクター映写、DLP映写により、スクリーン上に7日間以上連続し、有料で上映された初公開映画作品)
 ただし、今回のリストには以下の作品は含まれていない。

- 成人映画
- 1時間未満の短編(1プログラムに含まれる作品の合計が1時間を超える場合のみ、プログラム名にて記載)
- 学校の作品発表上映として公開された作品

作品の掲載順は、基本的に五十音順となっており、作品タイトルの語頭がローマ字の場合はアルファベット順、数字その他がリスト頭に入っている。

【邦画分類方法】

H1=「大手3社」——松竹、東映、東宝およびハリウッド・メジャーによる配給作品

H2=「大手独立系」——アスミック・エース、角川映画、ギャガ、シネカノン、ショウゲート、ソニー・ピクチャーズ、東京テアトル、日活、エイベックスによる配給作品

H3=「その他(邦画)」——その他の配給会社、団体、個人による配給作品

分類別封切作品数

	2009年		2008年		2007年		2006年		2005年		2004年	
H1	79	19%	78	18%	68	19%	72	20%	61	18%	55	19%
H2	56	14%	47	11%	32	9%	31	8%	14	4%	13	4%
H3	273	67%	319	72%	251	72%	261	72%	257	77%	221	76%
合計	408		444		351		364		332		289	

【洋画分類方法】

Y1=「ハリウッド」——ワーナー、20世紀フォックス、ディズニースタジオ、ソニー・ピクチャーズ、パラマウントによる製作・配給作品

Y2=「英語圏」——ハリウッド・メジャー以外のアメリカ映画およびカナダ、イギリス、アイルランド、アイスランド、オーストラリア、ニュージーランドの映画

Y3=「ヨーロッパ」——ヨーロッパ圏で製作された映画

Y4=「アジア」——東アジア、中央アジア、中近東の映画

Y5=「中南米他」——中米、南米、アフリカの映画

分類別封切作品数

	2009年		2008年		2007年		2006年		2005年		2004年	
Y1	74	24%	54	14%	85	21%	97	20%	80	20%	77	22%
Y2	113	36%	146	37%	147	36%	135	28%	128	32%	119	34%
Y3	73	23%	85	21%	86	21%	123	25%	88	22%	89	25%
Y4	48	15%	107	27%	80	20%	109	23%	101	25%	65	18%
Y5	3	1%	5	1%	6	1%	19	4%	8	2%	5	1%
合計	311	100%	397	100%	404	100%	483		405		355	

【公開本数】

2009年	719
2008年	841
2007年	755
2006年	847
2005年	737
2004年	644